



令和4年7月 21日(木)～10月2日(日)

東近江市能登川博物館

ごあいさつ

能登川博物館では、平成9（1997）年11月の開館以来、能登川地区とその周辺の「歴史」や「身近な自然」をテーマとした企画展示や住民参加型の企画、博物館周辺をフィールドとした自然観察会を数多く実施してきました。

自然観察会の講師や当日のスタッフには、博物館学芸員はもとより植物や昆虫、水生生物などに詳しい地域の人々に「地域学芸員」として大いにご協力いただいていたところでした。

今回の企画展では、開館25年を記念して、能登川博物館が今まで「猪子山」「山路川」「伊庭内湖」などの「森」「川」「湖」で開催してきた、さまざまな自然観察会を紹介しています。

あわせて、猪子山の草花や樹木、花木、果実などを題材とされている「琵琶湖ヨシペンスケッチ同好会」のみなさんにご協力をいただきました。

最後に、本展の開催にあたりまして、ご協力いただいた関係者の皆様に深く御礼申し上げます。

令和4年7月21日  
東近江市能登川博物館

# もり 木 林



猪子山探検隊 秋のきのこ（猪子山）

## 猪子山探検隊 ～春をみつけよう～

開催日時：4月中旬の土曜日

毎年恒例の事業で、春の猪子山を探検し、植物を観察しながら、鳥のさえずり、新緑の草木や草花の息吹など、五感（視、聴、嗅、味、触の五つの感覚）を通して、身近な自然に親しむイベントです。





## 猪子山探検隊～夏のきのこ～ ～秋のきのこ～

開催日時： 7月中旬の土曜日  
10月中旬の土曜日

夏、秋に実施している定点観察会。猪子山において発生するキノコを採集・観察しています。  
キノコの魅力を紹介する企画展「めっちゃかわいいきのこ展」を平成30年に実施。



## 猪子山探検隊～タカの渡り～

開催日時： 9月下旬の土・日曜日

春先に南方から飛来したタカ類は産卵・子育てを終え9～10月にかけて、再び南に帰ります。これを「タカの渡り」といい、絶好の観察ポイントである猪子山(猪子町)で観察会を実施しています。  
企画展「東近江の自然ータカの渡りー」を平成20年に実施。



猪子山タカの渡り						
	オシタカ	ハヤブサ	ノスリ	ハイタカ	ハヤブサ	その他
当日	212	99	12	17		5
前日	766	50	18	17		5
今年累計	4964	226	24	76	1	23
昨年	9,075	1,193	4,158	435	24	35



## 猪子山探検隊 ～秋をみつけよう～

開催日時： 11月中旬の土曜日

秋を迎えている猪子山を散策し、枝や落ち葉、木の実を採すプチ・オリエンテーリングです。  
採集したのものを使った工作などを実施しています。



# オリジナルリース作り

開催日時：12月中旬の土曜日

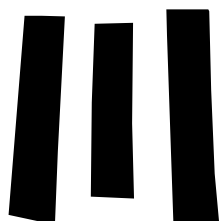
身近な自然に目を向けて、体感してもらう趣旨のイベントです。

この時期に見られる、ツル系の植物や色とりどりの木の实などを採取し、それらを利用して、たった一つのオリジナルリースを創ります。



かざりに使う植物たち			
<p>ナンキンハゼ</p>	<p>ノバラ</p>	<p>アメリカフウ</p>	<p>ツバキ</p>
<p>カラスウリ</p>	<p>マツボックリ</p>	<p>ヤシャブシ</p>	<p>センダン</p>
<p>サルトリイバラ</p>	<p>ワタ</p>	<p>ワタ</p>	<p>ネズミモチ</p>
つるを使う植物たち			
<p>アオツツラオフジ</p>	<p>クズ</p>	<p>アケビ</p>	<p>ヘクソカズラ</p>

# かわ



川健康診断（新山路川）

## メダカ探検隊・生き物調査

開催日時：5月中旬の土曜日

全国的に絶滅危惧種に指定されているメダカ。

メダカやほかの水生物を博物館周辺の小川や水路で探し、水環境について学習しています。

企画展「メダカ展」を平成30年に開催。令和2年から調査場所を変更し、「生き物調査」に名称変更しています。



## ホタル観察会

開催日時：5月下旬の土曜日 夜

毎年行なっている自然観察会の一つ。ホタルの生態について学習した後、能登川博物館の近くを流れる新山路川などに生息するゲンジボタル・ヘイケボタルを鑑賞しています。

企画展「能登川のホタルと水生物」を平成17年に開催。





メダカ探検隊	今日見つけた生き物をチェックしてみましょう!															
(県RD2005)	1999	2001	2003	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2018
メダカ <b>絶滅危機増大種</b>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ヒメダカ				○												
ドジョウ <b>要注目種</b>	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
アブラハヤ <b>要注目種</b>	○			○												
カワムツ				○							○					
モツゴ <b>希少種</b>	○															
フナ	○													○		
タイリクバラタナゴ	○	○														
ブルーギル	○	○														
ハリヨ <b>絶滅危惧種</b>	○		○	○												
ゼゼラ <b>希少種</b>		○														
ドンコ <b>その他重要種</b>			○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
スジエビ	○	○										○			○	○
アメリカザリガニ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
マルタニシ			○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
タイコウチ				○	○		○							○		○
ヒメタイコウチ	○	○														
ヤゴ(シオカラトンボか)		○		○		○		○		○	○	○	○	○	○	○
ヤゴ(イトトンボ)			○	○						○						○
ヤゴ(アカトンボ)				○	○	○	○	○	○	○	○	○				
ヤゴ(ハグロトンボ)																
ヤゴ	○					○								○	○	○
ダルマガエル	○								○		○		○	○	○	
ウシガエル		○														
ウシガエルのオタマジャク	○															
ヒメゲンゴロウ				○		○								○		
アマガエル					○	○	○		○	○	○	○			○	○
トノサマガエル					○	○	○	○	○	○						○
コオイムシ						○	○	○	○		○	○	○			○
ヒゴイ							○									
ヨシノボリ										○		○				
カワニナ										○			○			
カイエビ										○						
コガムシ										○						
シマゲンゴロウ										○					○	
ニッポンヨコエビ										○						
イボガエル														○	○	
ツチガエル																○
ヌマエビ																○
生き物の種類の合計	14	10	6	13	7	12	11	9	9	16	11	11	9	12	12	13

※2000年は未開催、2002年はデータ不足、2004年2017年は雨天中止のため省略しています。

## 山路川探検隊～川の健康診断～

開催日時：8月上旬の土曜日

毎年実施している定点観察会。能登川博物館の近くを流れる新山路川に生息する魚や水生昆虫、水生生物を採取して観察し、見つけた生き物を指標として川の水質を調査しています。

企画展「能登川のさかな・サカナ・魚」を平成15年に実施。



## 夏の民具体験～じゃ<sup>ぐるま</sup>車・水鉄砲・ささ舟体験～

開催日時：8月下旬の日曜日

昭和40年代まで使われていた足踏み式水車（じゃ<sup>ぐるま</sup>車）の体験や竹の水鉄砲、ささ舟・よし舟など昔ながらの遊びについて体験しています。（会場：能登川博物館の前庭に流れている小川）



「じゃ<sup>ぐるま</sup>車」とは、

むかし使われていた農具のなかまです。じゃ車の役目は、水路から田んぼに水を入れることで、今の道具で言えば、「ポンプ」の役目をはたしていました。でも、ポンプは電気力で動きますが、じゃ車は人の力で動かしました。



～川健康診断～生き物チェックリスト～IN 山路川

	めやすのさかな	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
1	カジカ							○																
2	ハリヨ	○	○																					
3	アユ	○	○			○			○			○	○	○	○	○	○	○	○	○				
4	ウグイ																							
5	カワムツ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○		
	アブラハヤ	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
6	ヨシノボリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
7	ドンコ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				○
8	ドジョウ	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
9	オイカワ	○	○	○			○								○									
10	フナ											○	○	○	○	○								
11	ナマズ																							

そのほかにいた水の生きもの

H12	ドロガイ・ヤゴ・ヒメタイコウチ・ヒメタニシ
H13	タイコウチ・ドブガイ・ハイロゲンゴロウ・ガガンボ・ウキゴリ・ムギツク
H14	ヒメタニシ・ムギツク・ウツセミカジカ
H15	タニシ・ブルーギル・オタマジャクシ・コオイムシ・イサザ・トンボ・ヤゴ4種
H16	イサザ・ヤゴ・タニシ
H17	ゲンジボタル・カマツカ・ウキゴリ・コオイムシ・ヤゴ2種
H18	ウキゴリ・ムギツク・ガムシ・ガムシ・ヤゴ・タニシ
H19	ウツセミカジカ・メダカ・ヤゴ(ハグロトンボ、ヤンマ、コオニヤンマ)・タニシ・ヒメタニシ
H20	ギンブナ・ウキゴリ・ヤマトシジミ・ガムシ・ヤゴ(バグロトンボ、ギンヤンマ)
H21	ムギツク・アメンボ
H22	ブラックバス・ヤゴ3種
H23	ムギツク・ヤゴ3種
H24	ムギツク・ヤゴ4種・ゲンジボタル・スナヤツメ・アメンボ・カエル・おたまじゃくし
H25	ヤゴ4種・スナヤツメ・ムギツク・タニシ
H26	ヤゴ7種・コモチカワツボ・アメンボ・タニシ
H27	ヤゴ4種(コオニヤンマ・シオカラトンボ・ウスバキトンボ・カワトンボ)
H28	ヤゴ5種(コオニヤンマ・カワトンボ3種)ムギツク・スナヤツメ・ガムシの一種・コオイムシ
H29	ヤゴ6種(コオニヤンマ・オニヤンマ・カワトンボ・オオカワトンボなど)
H30	ヤゴ4種・ゴクラクハゼ・コモチカワツボ・ヨコエビ・スジエビ・ヌマエビ・アメリカザリガニ・コオイムシ
R2	ヤゴ2種(コオニヤンマ、ハグロトンボ)ミズカマキリ、コオイムシ、アメンボ
R3	ヤゴ3種、コオイムシ、アメンボ、エビノコバン、ムギツク
R4	

	めやすのいきもの	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
1	カワゲラ類				○											○								
2	ナガレトビケラ						○			○	○							○	○	○		○	○	
3	ヒラタカゲロウ類																							
4	ブユ類																							
5	ヘビトンボ類																							
6	ガガンボ類						○					○	○			○		○				○		
7	サワガニ																							
8	アメリカザリガニ	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○		
9	ヨコエビ					○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	○	○				○
10	ヌマエビ											○	○					○	○	○		○	○	
11	スジエビ				○		○	○				○	○			○	○	○	○	○		○	○	
12	ウズムシ類	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○				
13	2以外のトビケラ類	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	
14	3・14以外のカゲロウ類	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
15	ヒラタドロムシ類																							
16	シジミ類	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
17	カワニナ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
18	サホコカゲロウ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
19	ヒル類	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
20	ミズムシ	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○					○	○	○		○		
21	モノアラガイ						○	○	○	○				○		○	○		○					
22	サカマキガイ	○	○	○			○	○	○													○		
23	赤いユスリカ	○	○						○										○			○	○	
24	イトミミズ類	○	○	○	○					○				○	○				○					
25	ハナアブ類																							

# うみ 湖



伊庭内湖

## トンボ観察会

トンボの生態について学んだ後、琵琶湖の湖岸（栗見出在家町）と <sup>きぬがさ</sup> 織山（不動の滝・南須田町）  
に行って、トンボの生息状況について観察・調査をしています。  
企画展「能登川のとんぼ 滋賀のとんぼ」を平成 10 年に実施。



## 水鳥観察会

開催日時：1月下旬の土曜日

この時期、数多くの水鳥たちが伊庭内湖に越冬のために飛来しています。その水鳥を観察した後、  
観察したり鳴き声を聞いたりした鳥の種類や数を、参加者同士で確認する鳥合わせをして、鳥の魅  
力を感じてもらいます。びわ湖一斉水鳥観察会と共催。（会場：能登川水車とカヌーランド）

企画展「能登川の野鳥たち」を平成 15 年に実施。



伊庭内湖水車公園水鳥観察会

東近江市総合博物館

目名	科名	和名	渡り 区分	観察 頻度	R4.2.5	H15.2.9	H16.2.6	H17.2.5	H18.2.5	H19.2.3	H20.2.2	H21.1.21	H22.1.30	H23.1.28	H24.1.26	H25.2.2	H26.2.1	H27.1.31	H28.1.30	H30.2.3	H31.2.2	R2.1	R3.2.13	
カモ目	カモ科	マガン	冬鳥	△ 危険増大種					○															
		コハクチョウ	冬鳥	○ 希少種				○																
		アカツシガモ	冬鳥	×				○																
		オカシガモ	冬鳥	◎			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		ヨシガモ	冬鳥	◎ 希少種		○	○	○	○		○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		ヒドリガモ	冬鳥	◎		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		マガモ	冬鳥	◎		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		カルガモ	留鳥	◎		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		ハシビロガモ	冬鳥	◎				○						○	○						○			
		オナガガモ	冬鳥	◎									○	○						○	○			
		コガモ	冬鳥	◎		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		ホシハジロ	冬鳥	◎		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		キンクロハジロ	冬鳥	◎		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		スズガモ	冬鳥	◎				○																
		ホオジロガモ	冬鳥	○ 希少種													○							
ミコアイサ	冬鳥	◎ 希少種						○	○															
カイツブリ目	カイツブリ科	カイツブリ	留鳥	◎ 希少種	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		カンムリカイツブリ	冬鳥	◎ 希少種	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ハト目	ハト科	キジハト	留鳥	◎	○		○	○		○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
カウオドリ目	ウ科	カワウ	留鳥	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
ペリカン目	サギ科	アオサギ	留鳥	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		ダイサギ	留鳥	◎	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		コサギ	留鳥	◎ 要注目種	○		○						○											
		オオバン	留鳥	◎ 希少種				○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
チドリ目	チドリ科	タゲリ	冬鳥	○ 希少種				○						○	○	○					○	○		
		ケリ	留鳥	◎				○						○	○	○								
	カモメ科	ユリカモメ	冬鳥	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		カモメ	冬鳥	◎				○		○			○								○		○	
		セグロカモメ	冬鳥	△							○													
タカ目	ミサゴ科	ミサゴ	留鳥	○ 希少種													○			○	○	○	○	
		トビ	留鳥	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	タカ科	チュウヒ	冬鳥	△ 危険増大種				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		ハイロチュウヒ	冬鳥	△ 希少種				○	○				○											
		オオタカ	留鳥	○ 希少種				○								○								
		ノスリ	留鳥	○ 希少種				○							○					○	○		○	
		ケアンノスリ	冬鳥	×							○													
ブッポウソウ目	カワセミ科	カワセミ	留鳥	◎ 希少種		○																		
ハヤブサ目	ハヤブサ科	チョウゲンボウ	冬鳥	○ 希少種													○							
		コチョウゲンボウ	冬鳥	△ 希少種				○									○							
		ハヤブサ	冬鳥	○ 希少種									○											
スズメ目	モズ科	モズ	留鳥	◎				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		カラス科	ミヤマガラス	留鳥	○				○	○	○	○			○							○	○	○
			ハシボソガラス	留鳥	◎	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ハシブトガラス		留鳥	◎				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	ヒバリ科	ヒバリ	留鳥	◎	○	○	○						○			○	○				○	○		
	ヒヨドリ科	ヒヨドリ	留鳥	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	ムクドリ科	ムクドリ	留鳥	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	ヒタキ科	ツグミ	冬鳥	◎	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		ジョウビタキ	冬鳥	◎							○													
	スズメ科	スズメ	留鳥	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	セキレイ科	キセキレイ	留鳥	◎																	○			
		ハクセキレイ	冬鳥	◎				○	○				○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
		セグロセキレイ	留鳥	◎				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	アトリ科	カワラヒワ	留鳥	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	ホオジロ科	ベニマシコ	冬鳥	○ 希少種						○				○										
ホオジロ		留鳥	◎	○	○	○	○	○								○	○							
アオジ		冬鳥	◎				○	○					○											
オオジュリン		冬鳥	◎ 希少種	○		○		○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		

出現種数

24 19 43 34 24 30 21 28 37 29 35 36 16 22 25 24 27 22

注) 観察頻度: 滋賀県における生息数の多さ、観察のしやすさ × 珍しい △ 時々見られる ○ 多い ◎ とても多く普通に見られる ※平成29年は、鳥インフルエンザ発生のため、開催中止。



# 博物館



平成9年当時の前庭



現在の博物館前庭

## 夏の夜の昆虫観察会

開催日時：8月上旬の土曜日 夜

能登川博物館の前庭で、夜に活動するカブトムシやクワガタムシ、カナブンなどの昆虫たちをブラックライトと白布などを用いて集め、観察しています。

セミが羽化する場面に遭遇することもあります。



## スズムシ交流会

開催日時：8月中旬の土・日曜日

能登川博物館では、平成10年に「スズムシ名人」の瀧さんに指導をしてもらって以来、毎年スズムシを飼育しています。

博物館で孵化し、育てたスズムシと参加者の家で育てたスズムシを相互に交換します。また、育て方についての工夫などの情報交換を行っています。



## 春を染めよう・秋を染めよう

開催日時： 3月～ 5月の土曜日  
10月～11月の土曜日

「サクラ」や「カルカヤ」、「アカネ」、「タンポポ」などの身近な植物や東近江市の花「ムラサキ」を使った草木染の体験学習会です。

身の周りの草木に目を向け、体感してもらっています。



## 麻糸体験 おひ 苧引き・ちよま 苧麻コースター作り

開催日時： 6月末頃の土曜日

東近江の自然の恵みから生まれた伝統産業「近江の麻」。

市内に自生している苧麻を収穫して、麻糸の基になる麻苧あさおを取り出し、麻糸ができるまでを体験します。さらに、麻苧を使ってオリジナルのコースターを織り、機織りの仕組みを学びます。

企画展「たてタテよこヨコ糸から布へ」を令和3年に実施。



苧麻の収穫



麻苧を取り出す



麻苧（乾燥中）



麻苧のコースター織り





令和4年度のイベント案内 (抜粋)

### ホタル観察会

5月28日(土) 集合場所: 能登川博物館  
19:30~21:00  
定員: 20名 (5才以上)  
雨天中止  
5月7日(土) 10時より受付開始!

東近江市 能登川博物館  
〒521-1225 能登川市能登川山崎町2225  
TEL: 0748-42-6761 F: 050-3801-6761  
http://netokawa-shiga-yaku.net  
https://www.facebook.com/netokawa

### ~生き物調査~

6月11日(土) 10:00~12:00  
雨天中止  
定員: 20名 (5才以上)

東近江市 能登川博物館  
〒521-1225 能登川市能登川山崎町2225  
TEL: 0748-42-6761 F: 050-3801-6761  
http://netokawa-shiga-yaku.net  
https://www.facebook.com/netokawa

### 麻系体験

6月25日(土) 10:00~12:00  
雨天中止  
定員: 20名 (5才以上)

東近江市 能登川博物館  
〒521-1225 能登川市能登川山崎町2225  
TEL: 0748-42-6761 F: 050-3801-6761  
http://netokawa-shiga-yaku.net  
https://www.facebook.com/netokawa

### 猪子山探検隊! 夏のきのこ

7月16日(土) 13:30~15:30  
雨天中止  
6月28日(土) 10:00より申込受付開始!

東近江市 能登川博物館  
〒521-1225 能登川市能登川山崎町2225  
TEL: 0748-42-6761 F: 050-3801-6761  
http://netokawa-shiga-yaku.net  
https://www.facebook.com/netokawa

### 猪子山探検隊! 川の健康診断

7月23日(土) 10:00~12:00  
雨天中止  
定員: 20名 (5才以上) (先着順)  
参加費: 無料  
集合場所: 能登川博物館  
持ち物: 車手、ビニール袋、汚れてよい服袋

東近江市 能登川博物館  
〒521-1225 能登川市能登川山崎町2225  
TEL: 0748-42-6761 F: 050-3801-6761  
http://netokawa-shiga-yaku.net  
https://www.facebook.com/netokawa

### スズムシを飼育されている方へ! 飼育中のスズムシをご持参ください。スズムシ交流会

8月20日(土) 13:30~15:30  
雨天中止  
6月28日(土) 10:00より申込受付開始!

東近江市 能登川博物館  
〒521-1225 能登川市能登川山崎町2225  
TEL: 0748-42-6761 F: 050-3801-6761  
http://netokawa-shiga-yaku.net  
https://www.facebook.com/netokawa

令和3年度のイベント案内 (一部)

### 夏の民具体験

8月21日(土) 13:30~15:00  
参加自由 (5才以上)  
雨天中止  
6月28日(土) 10:00より申込受付開始!

東近江市 能登川博物館  
〒521-1225 能登川市能登川山崎町2225  
TEL: 0748-42-6761 F: 050-3801-6761  
http://netokawa-shiga-yaku.net  
https://www.facebook.com/netokawa

### 猪子山探検隊! 夕力の渡り

9月18日(土) 9:00~12:00  
雨天中止  
定員: 20名 (5才以上) (先着順)  
参加費: 無料  
集合場所: 猪子山山頂  
持ち物: 車手、ビニール袋、汚れてよい服袋

東近江市 能登川博物館  
〒521-1225 能登川市能登川山崎町2225  
TEL: 0748-42-6761 F: 050-3801-6761  
http://netokawa-shiga-yaku.net  
https://www.facebook.com/netokawa

### 猪子山探検隊! 秋のきのこ

10月9日(土) 10:00~12:00  
雨天中止  
9月19日(日) 申込受付開始!

東近江市 能登川博物館  
〒521-1225 能登川市能登川山崎町2225  
TEL: 0748-42-6761 F: 050-3801-6761  
http://netokawa-shiga-yaku.net  
https://www.facebook.com/netokawa



能登川博物館開館 25 周年記念  
第142回企画展

もり かわ うみ  
**身近な自然 — 森・川・湖 —**

令和4年7月21日発行

会 場 東近江市能登川博物館

会 期 令和4年7月21日～令和4年10月2日

編集・発行 東近江市能登川博物館

〒521-1225 滋賀県東近江市山路町2225

TEL 0748-42-6761 FAX 0748-42-8123

I P 050-5801-6761

URL <https://e-omi-muse.com/notohaku>

